

大富中通信 桜桃

東根市立大富中学校だより

第 2 号

令和 2 年 6 月 1 0 日(水)

学校の再開にあたって

校長 寒河江 正人



初夏の候 早朝に響き渡るカッコウの声が爽やかな季節となりました。

大富地区・保護者の皆様におかれましては、日頃より、本校の教育活動に特段のご理解とご協力を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。

さて、今般の「新型コロナウイルス感染症」の拡大阻止に伴う「臨時休業」は、年度を跨いで、足かけ約3か月間の長きに及びました。

私自身、教員人生で初めて経験する異例の長期休業でありました。

「生徒の姿と声」が消えた学校・教室は、静まり返って、さびしい時間が流れました。やはり、学校には「子どもたちの元気な姿、笑顔と歓声」は欠かせません。

そこで、本校では、「生徒一人ひとりの学習権を保障しよう！」と全教職員で家庭訪問に当たり、少しでも「家庭学習を支援しよう！」と工夫しながら努めて参りました。「マナビアン・サポートシステム」「D-ラーニング」の試みは、その一環でありました。

家庭訪問で「元気な表情」を見るたびに、そして「家庭学習のがんばり」を見るたびに、本校教職員は、「この生徒たち一人ひとりのために、もつとがんばろう！」と思えたのであります。「子どもたちの前向きに学ぼうとする姿」こそが、「私たち教職員のエネルギーの源」なのです。

そして、ようやく、6月1日から「通常日課」での教育活動を再開致しました。しかし、まだまだ「新型コロナウイルス感染症」は、収束・終息したとは言えません。油断をすれば、たちまち「感染の第2波」に飲み込まれかねません。今は、しっかりと自重し、「新しい生活様式」を身につけながら、感染予防に努めていきましょう。

結びに、昨年度、地域・保護者の皆様方からの善意でお寄せいただきました「芝桜の苗」が根付き、この春、「芝桜の100mパッチワークベルト」として、およそ1か月の間、美しく可愛いらしい花を咲かせて、道行く人たちの目を楽しませてくれたことを、この場をお借りしまして、ご報告と御礼を申し上げます。

併せて、芝桜の花言葉は「希望・温和・協調」です。大切な「子どもたちの未来」には、欠かせないキーワードでしょう。「本校名物の桜並木」に続いて、新たな「本校の春の風物詩」になればと心より願っております。

学校が再開して頑張りたいこと

学校が再開し、通常授業に戻って、これから頑張りたいことが2つあります。

1つ目は勉強です。私は今まで分からないところをそのままにしてしまうことが多かったので、今年は分からなかったらその都度先生などに聞いて、解決したいと思います。また、自主学習の時間に、効率良く復習したいです。

2つ目は、委員会活動です。私は歌声推進委員長をしています。しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で、さまざまな活動が制限されています。歌は全校生で集まって行う活動が多いので、今の状況は大変ですが先生と相談して少しでも多く活動ができるような環境作りができればいいなと考えています。

今年はいろんな面で大変だと感じるがありますが、それに負けず前向きに過ごしたいです。

3年1組 長瀬 恋桜さん



新型コロナウイルス感染防止のための休校期間が終わり、ようやく元通りに近い学校生活がスタートしました。また、新入生も加わり、上級生としての自覚も出てきました。そこで私は2つの目標を立てました。

1つは、生活リズムの改善です。約2か月の休校の間、私は少しだらけていました。しかし、学校が始まり、少ない時間を有効に使うことが大切になったため、生活リズムを整え、より充実した学校生活を送りたいです。

そしてもう1つは、学習面です。今年は、家に帰ってすぐに勉強を始め、より効率のいい勉強をしたいと思います。また、その日の授業をしっかり復習し、次の日の学習の予習も行っていきたいです。

コロナウイルスで大変な今だからこそ、学校だけでなく、家でもしっかりと生活を送りたいです。

2年1組 奥山 夢女さん

私は、学校の再開に伴い、何事もあきらめない気持ちをもって過ごしていきたいと考えた。

休校中、学習面では、家庭訪問で先生と会い、与えられた課題や1年生の復習、2年生の予習も継続して行うことができ、また、部活面では、クラブの監督からラインで送られてきた練習メニューを、毎日計画的に続けることができた。また、オンライン練習で長引いた休みの中、楽しく練習できた。ピアノは、学校が再開していつでも校歌の伴奏ができるように、毎日鍵盤に触れることを意識して取り組んだ。自分の弾いてみたい新しい曲にも挑戦し、先生から教えてもらわずに、少しだが弾けるようになりうれしかった。変わらずにできたのは、家族の協力があつたから、励ましてくれる人達がいたからだ。そして、いろいろなやり方で続けられることがあるとわかったからだ。

だから、充実した1年間を、あきらめずに続ける気持ちをもって送れるようにしたい。 2年2組 加藤 陽道さん



私は、中学生になって頑張りたいことが2つあります。

1つ目は勉強です。小学校の時より勉強が難しくなって、英語も本格的にするのでたくさんの単語や英文の読み書きをがんばりたいです。数学も難しくなったのでがんばりたいし、私は社会があまり得意ではないので、がんばりたいです。

2つ目は部活です。私は小学校の時から部活と勉強が両立できるか、とても心配でした。でも、がんばろうと思いました。私はソフトボール部に入りたいと思っています。兄が元野球部で今も社会人野球をしています。兄と庭で一緒にキャッチボールをして、ボールの投げ方やボールの拾い方を教えてもらって、体験入部の時にキャッチボールをして、相手の所まで届かなかったので、届くようがんばりたいです。

私は、中学校生活で心配なことはたくさんあるけど、勉強や部活などをがんばりたいです。

1年1組 高橋 美咲さん

ぼくは、学校が始まったので様々なことに一生懸命がんばっていききたいです。

勉強では、凡ミスをなくしていくことです。小学生のころのぼくはテストで凡ミスをたくさんしていました。だから、しっかり勉強をし、テストに向けて備えていききたいです。

部活動では、まず基本を学んでいくことです。部活動は、初めてのことばかりなので、ルールなどを覚えていききたいです。そして、レギュラーをとりたいです。

委員会では、自分の仕事をてきぱきすることです。初めての委員会なので先輩の指示を聞き、すぐ動けるようがんばりたいです。そして、ぼくは学級委員なのでクラスのみんなをまとめられるようがんばりたいです。

中学校では、小学校とはちがうところがあるので、しっかり慣れて頑張っていきたいです。

1年2組 岡田 蒼大さん

放送による生徒会総会

今年度生徒会スローガン

協和～結束で広げる思いやりの輪～

新型コロナウイルスの影響から、「新しい生活様式」での生徒会活動では、基本となるのが「いじめやひやかし等のない人間関係づくり」だと考えました。生徒同士がお互いを認め合い、思いやりを持って行動することで、いろいろな活動がうまく進められるはず。そこで、日頃から挨拶をする習慣を心がけ、学校を落ち着いて生活することができる場にしていきます。そして、大きな集団での活動が制限される点をふまえ、それぞれの委員会活動がより全校生に効果を発揮できるように、生徒会執行部が連携しあって活動を推し進めていきたいという考えです。さらに、委員会活動の活性化から、より広い視野で地域や社会に目を向け、ボランティア活動につなげられればと願っています。温かな心で生徒同士が協力しあい、結束を深めることで、確かな成長を遂げる1年にしていきましょう。



こんな大富中を一緒に作っていきましょう

otomi

互いに
尊重し、
思いやりが
あふれる
大富中

委員会で
協力し、
助け合い、
計画を実行
できる
大富中

地域との
つながりを
大切にし、
ボランティア
活動に努める
大富中

◇6月の行事予定

- 1 8日(木)心電図検査
眼科検診
- 2 6日(金)専門委員会

◇7月の行事予定

- 4日(土)～テスト対策
学習強化期間
- 1 0日(金)期末テスト
- 3 1日(金)1学期終業式
- 3 1日(金)・8/3～7日
教育相談(三者面談)